



2 学期も整然とスタートしました。



8 月 29 日（月）2 学期の始業式です。指先も背筋もしっかり伸ばし、引き締まった気持ちのよい式でした。



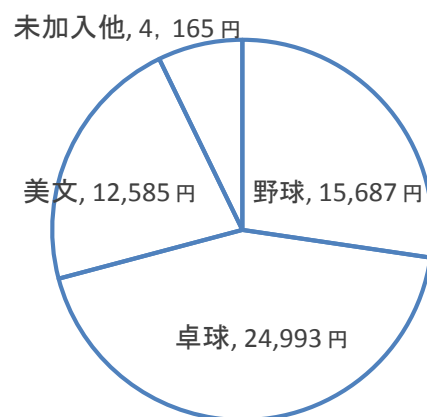
今年の夏は、リオデジャネイロオリンピックでたくさんの感動を味わいました。最後まで諦めず奇跡の大逆転を果たした種目あり、日本が初めてメダルを獲得した種目あり、伝統の種目がメダル獲得に復帰したり、メダルには届かなかったけれど大きな希望を抱かせてくれたりと、私たちにスポーツの素晴らしさと努力することの美しさを伝えてくれた大会でした。健常者のオリンピックも私たちに多くの勇気と元気と夢を与えてくれましたが、障害のある人々のパラリンピックも生きることの素晴らしさ、人間の力の奥深さを学ばせてくれました。スポーツのもつ力の大きさに励まされた夏でした。

今の中学生たちは、2020 年東京オリンピックでは、高校生や大学生、社会人として参加できる年代です。選手として、ボランティアとして、仕事として、さまざまな参加の形が期待できます。オリンピックは、決して遠い夢物語ではありません。とても無理と最初から決めつけず、まずは目標を立てて、それに向かってひたすら、ひたむきに練習を、努力を続けていく。その一步一步が夢への道、夢を実現する道です。オリンピックだけでなく、人生も同じ。まずは、自分がどんな道を進みたいか、それぞれの夢をもち、その夢を実現させるために、今日の一步を踏み出しましょう。

生徒会バザーへの多大なご協力、 ありがとうございました

7 月 16 日（土）あんこう祭りで、勝田中学校生徒会がバザーを行わせていただきました。収益金の 57,430 円を右のグラフのように各部に配分させていただきました。それぞれの部活動で大切にに使わせていただきます。多くの保護者・地域の皆様方に心温まるご協力をいただき、誠にありがとうございました。なお、未加入の生徒分と端数他 4,165 円は生徒会会計に繰り入れ、生徒会活動に使わせていただきます。

バザー収益金の配分



3 年生から 2 年生へバトンタッチ

9 月 30 日（金）は生徒会役員選挙です。昨年の執行部から 3 年生が受け継いだ生徒会のバトンを 2 年生に渡し、自信と誇りのもてる勝田中学校づくりをリードする生徒の力を鍛えます。

美作支部中学校生徒会サミット



8月25日（木）13時30分から作東バレンタインプラザで第4回美作支部中学校生徒会サミットが開かれました。本校からは、生徒会長の唐澤賢汰さん、副会長の鷹取侑也さん、会計・書記の森元梨湖さんが参加しました。イキイキ生徒会アピールでは『はつらつ ひたむき 勝田中！』MIMASAKA スマホ会議では『セルフコントロール My スマホ』を発表。勝田中学校の生徒会が工夫して活動している様子を美作支部中学校の代表者にしっかりと説明しました。内容はもちろん、発表の態度や声の明瞭さ、返事の大きさも誇るべき態度でした。現代社会では、プレゼンテーション力が必要だと言われます。礼儀正しく好感の持てる態度やきびきびした説明の仕方、聞いている相手がよくわかる話し方の工夫といったプレゼンテーション力は、社会生活を過ごす上でとても重要な力です。勝田中学校では、ICT教育推進の一環としても、生徒一人一人がこうした確かなプレゼンテーション力を身に付けられる学習を進めます。生徒会活動はその第一歩です。さまざまな教育活動を通して、社会に通用する力を育てます。

また、サミットでは『美作支部中学校生徒会スマホ宣言』を採択。勝田中学校では生徒会が決めた「スマホ憲三ヶ条」があります。他の中学校でも、それぞれ学校独自のスマホやSNSを安全・安心に使うための宣言があります。それを土台に、美作支部8中学校が一つになって取り組むスマホのセルフコントロールの合い言葉を決めました。

ス トップ 長時間使用

マ もろう マナー

ホ イホイ 知らない人と関わらない

午後10時以降、スマホは自分の部屋に置いていないかな？ 家族との約束は守れているかな？

勝田中学校生徒会 スマホ憲法三ヶ条

- 時間制限を午後十時までとする
- 通話アプリは相手の気持ちを考えたものとする
- いかなる個人情報も記載しないものとする



今、勝田中学校生徒会では、スマホなどのSNS利用について生徒自らがセルフコントロールする力をつけようと、いろいろな呼びかけや取組をしています。各家庭でのルール決めはもちろんです。自分自身が安全・安心なインターネット社会とのつきあい方を身に付けることが一番です。生活ノートの赤帯（家庭学習時間）青帯（メディア時間）、定期テスト週間のメディアコントロール自己チェック表の記録など、毎日の生活の中で自分をコントロールしましょう。

2年生が職場体験をさせていただきました



中村屋でステキな笑顔がはじけていました。お店の中が明るくなるように心がけました。



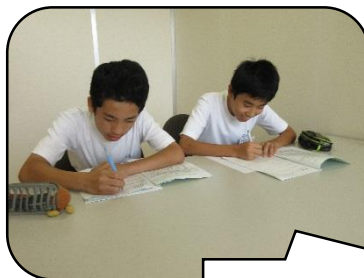
JA 給油所で、生徒たちの元気な声が響き渡っていました。気持ちのよい返事と挨拶が光っていました。



作州武蔵カントリーで3人、テキパキ働いていました。心地よい空間づくりのお手伝いことができました。



美作消防署では、煙が充満する場所で人命救助する訓練をしました。命を守る仕事の重要さと緊張感を学びました。



ケアサービスかつたでは、お食事のお手伝いや健康体操など高齢者の皆さんと交流。時間の合間にはしおりも記入しました。



ゆめマート、常に気を配って商品の補充をしています。商品管理だけでなく、お客さんへの挨拶も大切な学習でした。

9月6日（火）から9日（金）までの4日間、地域の6事業所にお世話になって2年生の職場体験学習をさせていただきました。毎日事業所に通って仕事をするという貴重な体験を通して学校での職業学習だけでは学べない、働くことの意義や喜び・大変さを体感することができました。また、家計を支えて下さる家族の方々への感謝の気持ちも実感でき、将来、社会の貴重な働き手となる自覚も育てられる貴重な学習機会です。

事業所の皆様にも、業務にお忙しい中、本校生徒のために時間を割いていただき、丁寧にご指導・ご支援いただきましたことを心からお礼申し上げます。

地域に支えられ、地域に応援していただいて成長している中学生です。今後も、元気な挨拶と明るい笑顔で地域に活力をお届けできるよう、生徒・教員ともども努力いたします。中学校教育へのご理解・ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

事業所の皆様、誠にありがとうございました



9月3日の土曜授業日に、意見文発表会を行いました。社会のさまざまな出来事をどう理解して、どう考えるか、どう行動するかという自分の意見を聞き手に伝える学習です。聞き手には、発表態度や内容に関するコメント等を書いてもらいました。

お忙しい中、多くの保護者の皆様や学校評議員の方々に参観していただき、ありがとうございました。

11月9日（水）は、クラス発表会です

11月9日（水）午後1時30分から、本校体育館でクラス発表会を開催します。当日には9月3日の意見文発表会で選ばれた学年代表者が発表します。自分たちの生活に根ざした意見や自分たちの行動や生き方につないでいくことのできる意見になるよう、努力しています。クラス発表会では、他にも生徒たちが日常がんばってきた発表内容や展示物などをたくさん用意しています。お一人でも多くの皆様のご参観をお待ちしています。



ICT 機器を使いこなしています

本年度、勝田中学校は美作市教育委員会指定「ICT 教育推進事業」と文部科学省指定「人権教育研究指定校事業」を受けています。教員の授業改善にはもちろん、生徒たちも、さまざまな ICT 機器を使って発表する練習をしています。



人権感覚を育てます

研究発表は、次の日程で行います。
保護者の皆様もお誘い合わせの上、多数ご参観下さい。

10月26日（水）

13:15～社会（1年）

国語（2年）

数学（3年）

14:15～英語（2年）

12月8日（木）

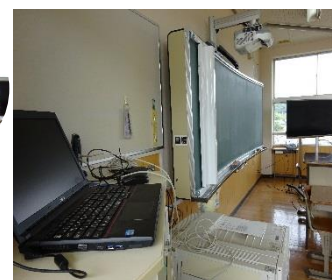
13:00～道徳（1年）

総合（3年）

数学（2年）

14:00～道徳（2年）

道徳や学活では自分や友だちの良さもみつける学習をしています。また、道徳・学活・総合的な学習で、学校や社会生活の中にある問題を解決するための方法を考えています。



本年度の予算で、校内の ICT 機器の環境整備も進めています。9月中旬に、3年生の教室にプロジェクターとスクリーンが設置されました。教員は、生徒が興味や関心を持って取り組む授業・理解しやすい授業づくりを工夫します。生徒たちも、さまざまな機器を扱って自己表現する力を身につけます。また、インターネット社会を生きる上での正しい知識を学び、情報管理も含めて安全・安心な活用を考えていきます。

いじめのない学校に…

10月14日（金）13時45分から、勝田小学校体育館で人権講演会があります。全校生徒が参加しますが、PTA 研修会も兼ねています。保護者の皆様方も、一人でも多くご参加下さい。講師は、滋賀県いじめ対策研究チーム会議委員の小森美登里さんです。演題は、『やさしい心が一番大切だよ』一人一人のやさしい心でお話を聞きましょう。そして、お互いの気持ちを思いやることのできる、お互いに居心地のよい教室や学校にしましょう。